

平成30年11月30日

日本中央バス株式会社

弊社路線バスにおける事故に関するお詫びとお知らせ

先日、弊社路線バスが、前橋市内で横断歩道の歩行者をはねるという事故が発生いたしました。

お怪我をされた方の一刻も早い回復をお祈り申し上げますとともに、負傷された方のご家族、並びに関係各所の皆様に大変ご迷惑・ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時

2018年11月27日(水) 16時20分

2. 発生場所及び当該路線バス

発生場所 : 前橋市本町2丁目県道交差点

当該路線バス : 富士見公民館15時56分発前橋駅ゆき

3. 当該路線バスの運転者

本社営業所 : 男性運転士(社員、24歳、勤続1年)

4. 事故状況

11月27日、富士見公民館より前橋駅に向け運行中、16時20分に上記交差点出口の横断歩道を青信号で渡り始めた歩行者(男児8歳)をはねて転倒させ打撲及び脳震盪を負わせた。

またその際、急ブレーキをかけた為、車内の乗客1名(女児10歳)が転倒した。

2名とも病院に緊急搬送され、女児は当日、男児は翌日に退院されました。

尚、本件につきましては、関東運輸局群馬支局へ報告しております。

5. 原因

当該運転者が、交差点進入後、交差点出口の歩行者用信号が青に変わったのを気づかず直進しようとしたため。

6. 再発防止策

今般の事故を、社員一同厳粛に受け止め、運転者・従業員への運転の基本(交差点への侵入・横断歩道での横断者の安全確保)等、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

以上